

アメリカ英語研修&ボランティアプログラム

アメリカのカリフォルニアで英語を勉強しながらボランティア活動を行うプログラムです。

場所は日本企業が多く集まる Torrance(トーランス)、そして IRVINE(アーバイン)です。トーランスはアメリカカリフォルニア州南西部に位置する都市。ロサンゼルス市のダウンタウンから南南西へ約 12km、ロサンゼルス国際空港の南約 7km に位置します。産業が盛んで、ロサンゼルス郡南部の商業の中心地でもあります。日本企業が多く、日系人が集中している地域としても知られています。

「全米で最も安全な都市」「第二のシリコンバレー」などと呼ばれる Irvine(アーバイン市)はオレンジカウンティ(OC)の中心地です。安全な環境と温暖な気候、そして IT ビジネス拠点としての利便性を理由に、アメリカ人以外にも、海外からの駐在員、留学生まで幅広い人気を集めています。最近では OC という人気テレビ番組の舞台となった街としても人気あります。

このプログラムは、この Torrance の語学学校で英語を勉強し、ホームステイをしながら午後の空き時間を利用し各種のボランティア活動を短期で行うものです。

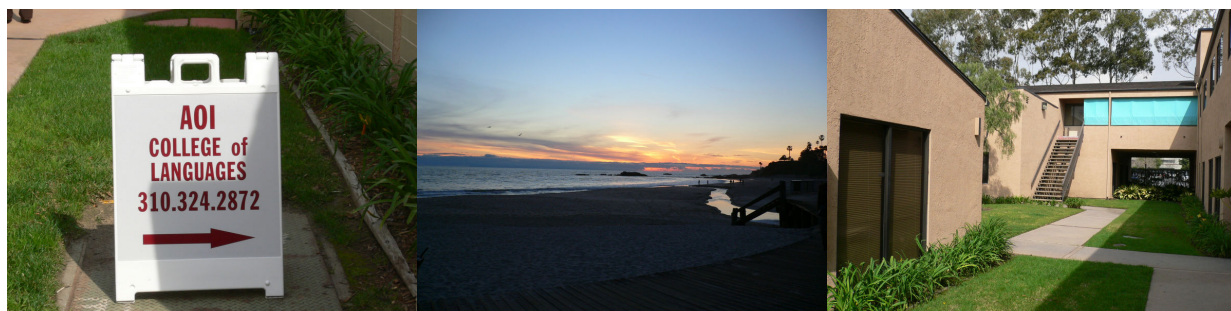
●学校紹介 / 英語学校 AOI College of Language (ACL)

このプログラムを企画、運営している英語学校です。学校には日本人スタッフがいますので初心者の方々へのサポート体制が抜群です。学生はほとんどが日本人(60%/2007年10月現在)です。

9.30-12.30 が授業時間です、総合英語と英会話をバランスよく配分しており、初級者から対応できるカリキュラムです。学生の大部分が日本人だと聞くと、ちょっとためらってしまいがちですが、わたしたち日本人に共通する弱点をうまく引き上げるカリキュラムを作っている学校では短期でも効率よく勉強ができるのも事実なのです。何よりもスタッフの人たちに日本人がいるので始めてアメリカで生活するときに、的確なアドバイスを受ける事ができるから安心です。もちろん先生はアメリカ人、英語のコミュニケーションはアメリカ人のホストファミリーやボランティア活動先で実践的にトレーニングできます。

●活動内容は保育、福祉、動物、NPO 団体、日本語ボランティアなど

現地の英語学校の協力により、保育、福祉(高齢者施設)動物(犬猫など)そして現地のチャリティ団体などでのオフィスワークなどを手伝いながら国際交流と社会貢献、そして、実践的な英語研修とすることができます。また、日本語ボランティアを地域の大学ですることも可能です。



●滞在先

期間中の滞在に関しては ACL が厳選したホストファミリー宅で滞在します。滞在期間中は朝食と夕食が提供されます。もし、外食する場合にはご自分の食事代はお支払いください。

●プログラムの特徴・注意点

- 1: チャイルドケアとシニアケアは、現地にて LIVESCAN(指紋登録)に別途 \$116 かかります。これは参加者負担となります。LIVESCAN は約 2 週間程度かかり、その結果が出てからボランティアが可能になります。そのため、最初の 2 週間は活動ができません。したがってチャイルドケアとシニアケアは最低参加期間を 4 週間としています。
- 2: チャイルドケアの場合は日本からツベルクリンの Medical Certificate(英文)をお持ちください。この書き方は CEC がご案内します。
- 3: 環境保護団体は週 1 度の活動で 4 週間が最低期間です。

●参加費用 (各プログラムとも共通料金です)

2 週間	172,000 円
3 週間	199,000 円
4 週間	227,000 円

長期は見積いたしますので、お問合せください。

参加費用に含まれるもの

- ・ ロサンゼルス空港から現地滞在先までの片道送迎
- ・ 英語学校登録金、授業料
- ・ 英語学校手配によるホームステイ滞在費用(1日2食)
- ・ 現地英語学校スタッフによるアドバイス、緊急サポート(日本人スタッフが在中しています)
- ・ 英語学校によるボランティア派遣先手配(1箇所)費用
- ・ CEC プログラム手配費用

参加費用に含まれないもの

- ・ 教科書代(約 ¥13,000/新品を購入の場合)
- ・ 航空券
- ・ 海外旅行保険加入費用
- ・ 現地でのお小遣い
- ・ 交通費など

●参加にあたっての確認事項

- 1: アメリカと日本の文化は違います。自由な雰囲気もある一方、教育、家庭のしつけには厳しい人が多いです。ホームステイ先では、ホストファミリーの生活様式や生活の時間に合わせるようにお願いします。また、ホストファミリーの人種もさまざまです。カリフォルニアは日系やヒスパニック系の人たちも多いので、ホストファミリーの方々もいろいろな人種がいるということを良くご理解の上でご参加ください。ホストファミリーの人種(白人、黒人、アジア、ヒスパニック系など)の希望はお聞きできません。
- 2: 派遣先の種類の希望はお聞きますが、確実にその派遣先での活動をお約束することはできません。その方の英語力、また、派遣先の受入状況(ボランティアをそのときに必要としているか)などで変わってくるからです。プログラムに参加する場合にはボランティア活動の種類に関して第1希望から第3希望程度までご連絡いただくことをお願いいたします。その希望をもとに英語学校は派遣先を見つける事に努力します。最終的に現地英語学校が参加者の為に手配できた派遣先で活動することをご了承の上でご参加いただくことを参加の条件とさせていただきます。
- 3: 派遣先により、1週間に何度活動に参加させてもらえるかは現地に行かないと確定できません。週1回しかボランティアを受け入れないところもあれば、平日は毎日受け入れていただける場所もあります。
- 4: 語学学校から派遣先までは通常徒歩、またはバスでの移動となります。この移動費用は参加者負担となります。



日本語教師アシスタントボランティア

【プログラム概要】

英語を勉強しながら、現地大学の日本語クラスで教師アシスタント体験ができるプログラムです。日本語クラスを受講している現地学生は日本にとっても興味を持っています。ボランティア参加者がクラス終了後や週末などの自由時間を利用して、現地学生と交流がもてるというのがこのプログラムの特徴です。

【実施施設とボランティア内容について】

施設名：Chapman University

オレンジシティにある4年制の私立大学です。1861年に創立され、現在約4000名の学生が在籍しています。

ボランティア参加者は、先生のアシスタントとして日本語クラスに参加し、現地学生からの質問に返答したり、日本語の発音練習、日本文化の説明などを行います。

【参加期間・参加条件】

- ・1週間から参加可能
- ・日本語が話せる男女

【プログラムスケジュール】

月～金 英語レッスン 13:45～17:30

週2日～3日 ボランティア体験 10:00～12:30

上記ボランティアスケジュールは施設の都合により異なる場合があります

たとえば、月水金が日本語ボランティアで、火曜日と木曜日が終日英語研修となることもあります。

英会話コース

【1日のサンプルスケジュール】

10:00～12:30 日本語教師アシスタント体験

13:45～17:30 英会話コース授業 スピーキング、リスニング、発音練習、ディスカッション、日常英会話

18:30～ ホームステイ

このプログラムはアーバインで行われます。毎回受入校にその時期の参加が可能かどうかを聞かなければいけませんので、参加ご希望の方は、その時期をお知らせください。

日本語教師アシスタント体験談



今まで日本やオーストラリアで子供たちに日本語を教える経験はしていましたが、今回初めて同世代の学生に日本語を教える機会を持ってとても貴重な経験ができました。同世代ということで「先生」と「生徒」というよりも友達のように接してくれて、ショッピングやディナーにも誘ってくれて、とても楽しい時間を過ごすことができました。自分が日本語を「教える」というよりも、日本語の先生の生徒への接し方や授業内容、日本語教授法に関することは勿論、生徒の皆からもアメリカの文化や各々の考え等たくさんのことを学ばせて

てもらいました。一生の思い出になりました。このプログラムを選んで本当に良かったです。



私はChapman Universityで日本語を勉強する二つのクラスに参加させて頂きました。授業内容に関しては私自身が大学で習った内容でしたが、やはり外国人の方たちがその場で学んでいるのを見ると、臨場感や学生たちの熱意が感じられとてもよい経験をさせて頂きました。学生たちが熱心なのは勿論のこと、とてもフレンドリーでお昼ご飯を一緒に食べたり、遊びに行ったりなど学生側から誘ってくれていて、日本に興味を持っているということはとても大きいなと思いました。日本語クラスの先生もとても優しく明るい先生でとても嬉しかったです。前に立っての学生との対話練習や黒板を使つての指導など様々なことを経験させて頂きどれも今後の自分のためになるようなことばかりでした。ボランティアの最終日には、2限目のクラスでピザパーティーもして頂いてとても嬉しかったです。



チャイルドケア ボランティア活動

【プログラム概要】

アーバイン校で英語を勉強しながらチャイルドケア施設でボランティア体験ができるプログラムです。子どもたちはとても人懐っこく、どんどん話しかけてきますので、英語が苦手な方でも話さずにはいられない環境に身を置き、英会話を実践できるのがこのプログラムの特徴です。

【チャイルドケア施設とボランティア内容について】

施設名: Rainbow Rising

アーバインに6施設あり、1施設に30名～40名程の子供たち(4才～7才位)が在籍しています。ボランティアでは、子どもと一緒に遊んだり、宿題をしたりなど、先生のアシスタント業務を体験できます。

【参加期間・参加条件】

- ・1週間から参加可能
- ・子供が好きな男女

【プログラムスケジュール】

月～金 英語レッスン 9:00～12:45

週2日～3日 ボランティア体験 14:00～17:00

上記ボランティアスケジュールは施設の都合により異なる場合があります



チャイルドケア ボランティア活動

【英語レッスン】

9:00~10:15	スピーキング、リスニング、発音練習
10:30~11:30	リーディング、ライティング
11:45~12:45	英文法

【1日のサンプルスケジュール】

9:00~12:45	英語レッスン(スタンダードコース)
14:00~17:00	チャイルドケア体験
18:00~	ホームステイ

(移動は公共バスを利用します)



【必要書類】

ツベルクリン反応証明(Normal と記載されている証明)、レントゲン写真(胸部)
これらは結核にかかっていないことを証明するための書類になります。

このプログラムはトーランス、またはアーバインで行います。その時期に受入施設がある地域での受入になります。

【申し込みに関して】

下記の方法で申込書と申込金を CEC までお送りください。

オンラインによる申込

CEC の WEB の、お申し込みフォーム から必要事項を 記入の上、送信ください。申込金 20,000 円は申込書フォームを送信していただいた後、3 日以内に CEC の銀行口座にお振込みください。申込金と申込書が両方そろった時点で申込完了とさせていただきます。

申込書を郵送する場合の申し込み方法

オンラインでの申し込みできない場合には、申込書を郵送、またはメールで添付させていただきますので、必要事項をご記入いただき、CEC の本部 (大阪) までご郵送ください。申込書を郵送していただいた後 3 日以内に申込金を CEC の銀行口座にお振込みください。申込金と申込書が両方そろった時点で申込完了とさせていただきます。

申込の際には必ずプログラムの参加条件 (WEB でご確認ください) をご覧の上でお申し込みください。

プログラムに関するお問い合わせはお気軽に下記までどうぞ:

CEC ジャパンネットワーク

532-03 大阪市淀川区宮原 1-16-2-604

Tel 06-6397-7030 E-mail info@cecj.net